

第7 消防職団員の出動状況と処遇

第7 消防職団員の出勤状況と処遇

1 出勤状況（令和2年中）

消防職員の年間延べ出勤回数は、451,361回で1日当たりの平均出勤回数は約1,236回である。区分別では救急業務327,778回（構成比72.6%）、警防調査20,178回（同4.5%）、予防査察15,209回（同3.4%）の順となっている。

消防団員の年間延べ出場回数は、18,676回で、1日当たりの平均出勤回数は約51回である。区分別では演習訓練4,572回（同24.5%）、広報指導3,662回（同19.6%）、特別警戒2,640回（同14.1%）の順となっている。

2 消防団員の処遇

消防団員に対し、各市町村から年額報酬、災害活動や訓練等に対する出勤手当が支給されている。

また、被服貸与や表彰制度、活動で死傷した場合の公務災害補償金、退団時における退職報償金の支給などがある。

※報酬額等は、各市町村の条例に基づき支給額を決定している。